

2021年7月1日

日本ストラタステクノロジー株式会社

《米国ストラタステクノロジー ニュースリリース抄訳》

本リリースは、2021年6月29日(米国時間)に米国で発表されたニュースリリースの抄訳です。

ストラタス、エッジのデータ集約型アプリケーションに最適化した 次世代 Stratus ftServer®を発表

～ 最大 50%のパフォーマンス向上を実現、
産業、流通、金融サービスなどのエッジ環境に最適な無停止型サーバー ～

2021年6月29日 — マサチューセッツ州メイナード

セキュアでシンプルな自律型エッジコンピューティングソリューションのグローバルリーダーであるストラタステクノロジー(本社:米国マサチューセッツ州メイナード、社長兼最高経営責任者:David C. Laurello(デビッド・C・ローレーロ)、以下ストラタス)は本日、同社の無停止型エッジサーバー、Stratus ftServer®の次世代製品を発表しました。同モデルは前モデルに比べ最大 50%のパフォーマンス向上を実現、産業現場やエッジのデータセンター環境に最適化したコンピューティングパワーと信頼性を持つ製品です。Stratus ftServer コンピューティング・プラットフォームは、高度なソフトウェア・アプリケーションの実行、大規模な I/O の管理、およびリアルタイムデータの収集に必要な、分散型エッジ環境向けアーキテクチャーの構築を可能にします。VAR(付加価値再販業者)、システムインテグレーター、ソリューション構築ベンダー、そしてエンドユーザーなどいずれの職種においても、ソフトウェア定義の技術を採用したシステム展開を行う際に、エッジコンピューティングのパワーとパフォーマンスを最適化できる拡張機能を提供します。

エッジにおける複雑なソフトウェア展開の基盤となる Stratus ftServer

Stratus ftServer は、業界に類を見ない無停止性、システム監視、そしてシンプルで保護された、自律型の運用により、ビジネス・クリティカルなソフトウェアとプロセスをダウンタイムなく実行します。ftServer の信頼性、仮想化、パフォーマンスを組み合わせることで、エッジに最適化されたアーキテクチャーを構築してインフラを近代化し、システム運用に新たな知見や可視性を提供することができます。

トランザクション・ベースおよび WEB ベースのアプリケーションのパフォーマンス向上

石油・ガス、製造業、スマートインフラ、上下水道などの業界ではエッジオートメーションの導入が広がりつつありますが、Stratus ftServer のパフォーマンス向上により、作業現場により多くのソフトウェアシステムを導入することが可能になります。ftServer は、大量の I/O、ヒストリアンソフトウェア、ソフト PLC を管理する分散型制御システム(DCS)ソフトウェアの他、エッジで生成されたリアルタイムデ

ータを統合オペレーションセンターやクラウドに送信し活用する、分析および資産パフォーマンス管理アプリケーションの実行に適しています。さらに、工場全体の運営に必要な一連のソフトウェアを単一のプラットフォームに集約できる、エッジ環境に最適化されたものです。

一方、産業現場以外の小売業や金融サービスなどの業種に対しても、トランザクション・ベースかウェブ・ベースかによらず、最新の ftServer プラットフォームによりアプリケーションのパフォーマンスを向上させることができます。エッジにおいて、リモートでもローカルでも、大量の高速トランザクション処理を行うようなアプリケーションに最適な選択肢となります。

第 11 世代 ftServer の新機能

第 11 世代の Stratus ftServer の新機能とパフォーマンスは以下の通りです。これらは、エッジ環境での展開に、最大の柔軟性を提供します。

- **最新のオペレーティング・システムに対応** – VMware vSphere 7.0、Red Hat Enterprise Linux 8.4^{*}、および Microsoft Windows Server 2019 に対応。また、セキュリティの大幅な強化とサポートやパッチの提供を行います。

※ Red Hat Enterprise Linux は今後対応予定。

- **NVMe™ SSD** – 最大 1.6TB の NVMe SSD に対応。これによりストレージの高速化が可能で、リアルタイム分析や機械学習などの高性能アプリケーションに最適です。
- **Intel® Cascade Lake インテル スケーラブル・プロセッサ** – 2.2Ghz のクロック周波数と 10~36 個の CPU コアを備えた Intel の第 2 世代 Xeon スケーラブル・プロセッサに対応。AI や IoT のワークロードに対応します。

Stratus ftServer 製品ラインナップ

Stratus ftServer は、メモリーやディスクストレージの構成が異なる、3 つのモデルが提供されています。

- **Stratus ftServer 2910** – 監視サーバーや小規模システム、IT 管理者がいない支店などでのスタンドアロンアプリケーションの実行に最適です。最大 10,000 I/O と 2 台のリモートクライアントをサポートします。
- **Stratus ftServer 4910** – 拠点オフィス、遠隔地の工場、地域のデータセンターなど、常に拡大、成長を続けるアプリケーションに適しています。25,000~50,000 I/O、5 台のリモートクライアントに対応します。

- **Stratus ftServer 6910** – 大規模な遠隔地の工場や企業のデータセンターにおけるデータ集約型またはトランザクション集約型のアプリケーションのための最高性能の構成です。最大 100,000 I/O と 20 台のリモートクライアントをサポートします。

特定のソフトウェア・ワークロードへの対応状況の詳細については、ストラタス・サイジング・カリキュレーター(下記)をご覧ください。 ftserver.jpn@stratus.com までお問い合わせください。

また、**Stratus ftServer** は、シュナイダーエレクトリック社製の保護筐体や無停電電源装置と統合された、事前検証済みのマイクロデータセンター・アーキテクチャとしても提供されています。これには、必要なソフトウェアがあらかじめ搭載されており、現場での設定時間を最大 40%短縮することが可能です。シュナイダーエレクトリックの **Stratus ftServer** 搭載マイクロデータセンターの詳細については、以下のニュースページをご覧ください。

<https://www.stratus.com/partners/schneider-electric-micro-data-centers/>

※**Stratus ftServer** 搭載マイクロデータセンターは日本では販売していません。

参考情報(英語)

- [Stratus ftServer](#)
- [Schneider Electric Micro Data Center with Stratus ftServer](#)
- [Stratus Global System Integrator Program](#)
- [Stratus and AVEVA sizing calculator](#)
- [Stratus and GE sizing calculator](#)
- [Stratus and Rockwell sizing calculator](#)

ストラタステクノロジーについて

最小限のリスクで予測可能なピークパフォーマンスを実現するために、業務のデジタルトランスフォーメーションが進められています。ストラタスは、そのようなトランスフォーメーションを行うビジネスリーダーのために、導入と保守が容易で、中断や脅威から保護された自律的なゼロタッチ エッジコンピューティング プラットフォームを提供し、ビジネスクリティカルなアプリケーションの継続的な可用性を保証します。ストラタスは40年間、信頼性が高く冗長化されたゼロタッチ コンピューティングを提供し続けています。Fortune500 のグローバル企業や世界各国の幅広い業界、規模のお客様に対し、エッジ、クラウド、およびデータセンターで稼働するアプリケーションに安全に情報を送信し、データを実用的なインテリジェンスへと変化させ、稼働時間と効率を向上させる支援を継続的に提供しています。

詳細については、Web サイト: www.stratus.com をご覧ください。ストラタスの Twitter アカウント: @StratusAlwaysOn をフォローして、ぜひ最新情報にアクセスしてください。

<登録商標について>

Stratus、Stratus Technologies ロゴは、Stratus Technologies Bermuda Ltd.の商標ないしは登録商標です。その他の文中に引用された社名／製品名／サービス名については、各々の会社の商標ないしは登録商標であり、各所有者が商標権を保持しています。

Copyright(C) 2021 Stratus Technologies Japan, Inc. All rights reserved.